

銀河 (1968)

LA VOIE LACTEE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス/イタリア

色彩 Color

時間 102分

初公開日 1984/07/28

公開情報 フランス映画社

【解説】

聖地サンチャゴ・デ・コンポステラを目指す巡礼者二人、ピエールとジャン。かつて、ヨーロッパ北部から見てスペインに向かうその道は銀河をたどるのにも例えられた。現代のパリからこのサンチャックの道を往く彼らを待ち受けるのは、時代を超越した異教徒の群れ、邪宗の誘惑（サド侯爵も登場）。その上、いよいよ聖地も近い森の中で出会ったキリストは“暴力の必要性”を称える有り様。ブニュエル流の破天荒な展開が刺激的な反神論は、その俗なる激しさにおいて、どこか聖性を帯びてもいるのだ。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
製作	ウリ・ピカール	
	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
脚本	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
撮影	クリスチャン・マトラ	Christian Matras
出演	ポール・フランクール	Paul Frankeur
	ローラン・テルジェフ	Laurent Terzieff
	アラン・キューニー	Alain Cuny
	デルフィーヌ・セイリグ	Delphine Seyrig
	ピエール・クレマンティ	Pierre Clémenti
	エディット・スコブ	Edith Scob
	クロード・セルヴァル	Claude Cerval
	ベルナール・ヴェルレー	Bernard Verley